

6年 思春期講演会

1月28日(火)

6年生と保護者の方を対象に、思春期講演会を開催しました。

6年生の保健学習の一環として、二次性徴についていのちの話をさせていただきました。



演題 「心とからだの成長

～助産師が贈るいのちのメッセージ～

講師 千葉助産師会

小路和子先生、加藤 睦先生

内容 ・二次性徴について

・いのちについて（自分がどのように
生まれたか）



思春期の子どもから性に関する質問をされて、ドキッとしたことはありませんか。

性を語ることはいのちを語ること。

針の先であけた小さな穴位の大きさの卵子と、1億～3億位出された中のたった一つの精子。その出会いは奇跡的で、今の自分があるのは、宝くじの1等賞を数百万回位連続で当てるようなことだそうです。まさに命の誕生は奇跡です。そのたった一つの命を大切にしてほしい、というメッセージをいただきました。